



■刈谷市民会館条例の廃止について

平成21年度をもって刈谷市民会館が廃館されることに伴い、平成22年4月1日から条例を廃止します。

(問) なぜ、1年前のこの時期に廃止条例を制定するのか。

(答) 新たに建設されるホールは1年前からの受付を予定しているが、利用者が22年度も市民会館が存続すると思いい、新しいホールの予約をしないことが懸念されるためである。

■刈谷市職員の勤務時間、休暇等に関する条例等の一部改正について

市職員の1日当たりの勤務時間を8時間から7時間45分に改正します。

平成21年4月1日より施行します。

(問) 改正の理由は何か。

(答) 過去5年間に於ける民間企業の1日当たりの平均所定労働時間が7時間44分であることを踏まえた人事院勧告によるものである。



整備される南口駐車場

■刈谷市公共駐車場条例の一部改正について

刈谷駅南口広場に設置する駐車場の規定を加えるもので、平成21年8月1日から施行します。

供用時間  
午前0時から午後12時まで  
料金  
30分以内は無料、30分を超えた場合は、超えた時間について30分までごとに150円。

◆企画総務委員会

公共施設の再編等について  
建替えや移転に伴う、各施設の今後の活用方針について報告がありました。

◆所管事務調査  
市役所南庁舎  
市民活動や交流のセンター的施設として、社会教育センター、市民ボランティア活動センターを移転・新設。

◆福祉経済委員会  
刈谷市社会福祉協議会と刈谷市福祉事業団の合併計画について  
刈谷市福祉事業団を、刈谷市社会福祉協議会に吸収合併する計画について報告がありました。

◆建設水道委員会  
市の境界をまたぐ道路の整備についてなどが話し合われました。

◆文教委

学校教育法をはじめとする教育三法の改正により実施された、教育委員会事務の管理執行状況について報告がありました。

◆建設水道委員会  
市の境界をまたぐ道路の整備についてなどが話し合われました。

◆文教委  
学校教育法をはじめとする教育三法の改正により実施された、教育委員会事務の管理執行状況について報告がありました。

◆建設水道委員会  
市の境界をまたぐ道路の整備についてなどが話し合われました。

◆文教委  
学校教育法をはじめとする教育三法の改正により実施された、教育委員会事務の管理執行状況について報告がありました。

◆建設水道委員会  
市の境界をまたぐ道路の整備についてなどが話し合われました。

◆文教委  
学校教育法をはじめとする教育三法の改正により実施された、教育委員会事務の管理執行状況について報告がありました。

太田 武司氏

小垣江町西高根173番地

教育委員会の選任について  
前任者の辞職に伴い、次の方を選任することに同意しました。任期は前任者の残任期間である平成24年9月30日までです。

議員の動き

各委員会では議案の審査のほか、次のことが話し合われました。

◆企画総務委員会

公共施設の再編等について  
建替えや移転に伴う、各施設の今後の活用方針について報告がありました。

◆所管事務調査  
市役所南庁舎  
市民活動や交流のセンター的施設として、社会教育センター、市民ボランティア活動センターを移転・新設。

◆福祉経済委員会  
刈谷市社会福祉協議会と刈谷市福祉事業団の合併計画について  
刈谷市福祉事業団を、刈谷市社会福祉協議会に吸収合併する計画について報告がありました。

◆建設水道委員会  
市の境界をまたぐ道路の整備についてなどが話し合われました。

◆文教委  
学校教育法をはじめとする教育三法の改正により実施された、教育委員会事務の管理執行状況について報告がありました。

◆建設水道委員会  
市の境界をまたぐ道路の整備についてなどが話し合われました。

◆文教委  
学校教育法をはじめとする教育三法の改正により実施された、教育委員会事務の管理執行状況について報告がありました。

◆建設水道委員会  
市の境界をまたぐ道路の整備についてなどが話し合われました。

◆文教委  
学校教育法をはじめとする教育三法の改正により実施された、教育委員会事務の管理執行状況について報告がありました。

◆建設水道委員会  
市の境界をまたぐ道路の整備についてなどが話し合われました。

◆文教委  
学校教育法をはじめとする教育三法の改正により実施された、教育委員会事務の管理執行状況について報告がありました。

◆建設水道委員会  
市の境界をまたぐ道路の整備についてなどが話し合われました。

◆文教委  
学校教育法をはじめとする教育三法の改正により実施された、教育委員会事務の管理執行状況について報告がありました。



新保健センター建設予定地

◆福祉経済委員会

刈谷市社会福祉協議会と刈谷市福祉事業団の合併計画について  
刈谷市福祉事業団を、刈谷市社会福祉協議会に吸収合併する計画について報告がありました。

◆建設水道委員会  
市の境界をまたぐ道路の整備についてなどが話し合われました。

◆文教委  
学校教育法をはじめとする教育三法の改正により実施された、教育委員会事務の管理執行状況について報告がありました。

◆建設水道委員会  
市の境界をまたぐ道路の整備についてなどが話し合われました。

◆文教委  
学校教育法をはじめとする教育三法の改正により実施された、教育委員会事務の管理執行状況について報告がありました。

◆建設水道委員会  
市の境界をまたぐ道路の整備についてなどが話し合われました。

◆文教委  
学校教育法をはじめとする教育三法の改正により実施された、教育委員会事務の管理執行状況について報告がありました。

◆建設水道委員会  
市の境界をまたぐ道路の整備についてなどが話し合われました。

◆文教委  
学校教育法をはじめとする教育三法の改正により実施された、教育委員会事務の管理執行状況について報告がありました。

◆建設水道委員会  
市の境界をまたぐ道路の整備についてなどが話し合われました。

◆文教委  
学校教育法をはじめとする教育三法の改正により実施された、教育委員会事務の管理執行状況について報告がありました。

◆建設水道委員会  
市の境界をまたぐ道路の整備についてなどが話し合われました。

◆文教委  
学校教育法をはじめとする教育三法の改正により実施された、教育委員会事務の管理執行状況について報告がありました。

◆建設水道委員会  
市の境界をまたぐ道路の整備についてなどが話し合われました。

議会トピックス

議員研修会を実施

1月19日、名古屋大学大学院環境学教授の福和伸夫教授を講師に招き「現代社会の防災度の点検と耐震化の必要性」について研修しました。

東海地震、東南海地震の発生が危惧される現在、平常時における備えの大切さ、行政・議会の役割などについて学びました。



一問一答方式を導入

一般質問において3月定例会から一問一答方式を導入しました。

従来の一括質問一括答弁方式は複数の項目をまとめて質問し、それに対しまとめて答弁をしますが、一問一答方式では、質問項目ごとに質問と答弁を繰り返した後、次の項目に移ります。

今定例会では5人が一問一答方式を選択しました。

一問一答方式は「必要性・有効性・経済性・公平性・達成度」の5項目により5段階評価を行ってまいります。

大学教授による外部評価では、点検・評価について客観的に簡潔かつ理解しやすくまとめていること、情報発信の工夫、理科研究等の好成績などについて評価されている一方、評価結果の実現の是非今後の課題点、改善点などについて検討すべきとの意見がありました。

そのほか刈谷市スポーツマスタープランについて、第二学校給食センターの業者選定についてなどが話し合われました。

◆建設水道委員会  
市の境界をまたぐ道路の整備についてなどが話し合われました。

◆文教委  
学校教育法をはじめとする教育三法の改正により実施された、教育委員会事務の管理執行状況について報告がありました。

◆建設水道委員会  
市の境界をまたぐ道路の整備についてなどが話し合われました。

◆文教委  
学校教育法をはじめとする教育三法の改正により実施された、教育委員会事務の管理執行状況について報告がありました。